

令和4年度予算案における事務事業の見直し(事業費等節減分)について

番号	主管課	事務事業名	区分	見直し内容等	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	事業費 予算 節減額 (千円)
1	企画調整課	長期計画策定における市民参加	その他	これまでの市民参加の手法を継承しつつ、公募型による市民参加、サイレントマジョリティの参加促進、中高生世代からの意見聴取など、それぞれの目的に合わせた手法を検討し、実施する。また、策定委員会の公募市民委員の選出方法について、公募市民会議委員からの選出に限定するのではなく、より間口を開いた応募が可能となるよう検討するなど、さらなる市民参加の充実を図る。 ※R3年度予算額については、前回計画(第六期長期計画)策定時のH30年度予算額を記載	8,454	-	-
2	企画調整課 環境政策課	公共施設の電力契約	その他	災害時も含めた安定的な供給体制を前提としつつ、コスト削減を主眼とした行財政改革視点での電力調達から、環境配慮を一層推進するためのゼロカーボン電力調達へ見直す。	380,501	-	-
3	秘書広報課	市及び周辺地域航空写真パネル作成	縮小	固定資産の現況調査のための航空写真もしくは緑の基本計画策定時の緑被調査のための撮影データを使用し、パネルを作成することで、費用の削減を図る。また、上記の調査により、市内の様子を経年で把握することは引き続き可能であるため、現行の5年毎から10年毎に作成頻度を見直す。	2,710	0	2,710
4	総務課	都庁交換便	業務改善・ 効率化	本市及び他自治体の現状把握及びペーパーレス化の進展状況を踏まえたうえで、都庁交換便を利用すべき文書の取扱いを整理するとともに、実施回数の削減や他自治体との共同運行等について検討する。 ※R3年度予算額については、都庁交換便以外の市政センター等への市内の交換便も全て含んだ金額を記載	4,440	-	-
5	自治法務課	例規類集作成	縮小	市民への情報提供及び情報共有という観点から、図書館等への紙媒体の配備は継続していく必要があると認められる。一方、職員の通常の執務においては、例規システムによる検索、確認ができる環境が整っていることや、ペーパーレス化推進の観点を踏まえ、発行部数を見直す。	2,640	-	-
6	人事課	職員への被服(事務服)貸与	業務改善・ 効率化	公費支出の抑制及び事務担当者の負担軽減を目的とし、庁内に設置する会議体での協議を踏まえ、廃止も含めた見直しを行う。	4,858	-	-
7	人事課	アウトソーシング関係事務(会報誌の配布)	業務改善・ 効率化	職員の福利厚生のため、会報誌を配布して情報発信することの必要性は認める。一方、職員の業務負担軽減という観点から、年4回の配布回数について見直し、業務改善を図る。	-	-	-
8	情報管理課	情報システム運用管理	業務改善・ 効率化	オンライン申請ツールの活用や申請情報の一覧化による月次決裁方式など、ペーパーレス化の推進や業務の効率化を踏まえた見直しを行う。	0	-	-
9	情報管理課	情報セキュリティハンドブック作成	業務改善・ 効率化	市職員は、市民の個人情報や行政運営上の機密情報等の重要な情報を取り扱っているため、情報セキュリティポリシーをしっかりと理解したうえで業務を行う必要がある。市職員の情報セキュリティ対策への意識が薄まることのないよう配慮し、業務の効率化を踏まえたうえで、より効果的な情報セキュリティポリシーの周知方法への切替えを検討する。	2	0	2
10	財政課	「予算の概要」の作成	業務改善・ 効率化	他の資料との重複を解消し、事務の迅速性・正確性の向上につながる見直しを行う。後半部分の特徴ある事業の説明については、「予算の概要」としては掲載をせず、改めて、資料の要否やあり方を整理したうえで、他課への移管も検討する。	0	-	-
11	管財課	緑のカーテン	その他	省エネ意識の啓発以外にも付加価値を生ず事業となるよう、事業の目的及び担い手の見直しを行う。高齢者の方に緑のカーテンの管理等を目的として週1回市役所に立ち寄ってもらうなど、高齢者の外出促進のために本事業を活用する観点から見直しの検討を進める。	1,000	-	-
12	管財課	庁用自動車及び自転車の管理	業務改善・ 効率化	庁用車に関する全庁的な管理方針を策定し、買い替え基準や設備更新等について検討を行う。方針の策定にあたっては、国の政策や本市が目指すゼロカーボンシティへの対応のため、次世代自動車(非ガソリン車)への移行スケジュールについても検討する。	38,844	36,923	1,921
13	施設課	設計・工事監理業務	業務改善・ 効率化	一定の条件を満たした材料・機材の検査については、リモートでの立会検査とする見直しを行う。	-	-	-
14	施設課	施設の総合的整備計画(ファシリティマネジメント)	業務改善・ 効率化	これまで施設課職員が全て行っていた公共施設の定期点検について、3か年の移行期間を経て、施設主管課による外部委託に切り替える見直しを行う。継続実施する施設課による劣化調査とあわせて、施設点検の質向上につながる見直しとなるよう取組みを進める。	-	-	-
15	産業振興課	むさしの青空市	再編	青空市については、「むさしの青空市のあり方検討委員会」での議論を踏まえ、当初の役割を果たしたことから見直しを行う。後継イベントについては、より市内の産業振興に資するよう、事業者連携のプラットフォームとしての役割を果たす場となるよう検討する。	5,058	0	5,058
16	産業振興課	アンテナショップ管理運営事務	業務改善・ 効率化	担当課を多文化共生・交流課と共管とする方向で見直しを行う。開始時期や詳細な分担は両課で調整を行う。見直しにあたっては、一定の利益を求める経営を行うことは留意しつつ、設立当初の理念を踏まえ、友好都市の意見を積極的に聴取し、市内産業の活性化及び友好都市の魅力発信に資するように、店舗の価値や存在意義を高めていく。	6,038	-	-

令和4年度予算案における事務事業の見直し(事業費等節減分)について

番号	主管課	事務事業名	区分	見直し内容等	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	事業費 予算 節減額 (千円)
17	産業振興課	栽培講習会	再編	講習会の希望者が限られており、市民農園利用者の栽培技術の向上については、テキスト配付や市民農園現地における栽培指導の継続等の代替策により目的が果たされるため、講習会形式での実施については見直すこととし、より効率的な事業の実施を目指す。	30	20	10
18	産業振興課	生産緑地関係事務(保全生産農地制度)	廃止	本条例(武蔵野市緑被地確保のための農地保全条例)が果たすべき目的については、生産緑地制度に継承されており、現在は本条例に基づく協定も締結されていないことから、廃止による影響は見込まれないため、本条例については廃止の議案を令和4年第2回定例会へ上程する。	0	0	-
19	多文化共生・交流課	ルーマニア・ブラショフ市との交流事業	再編	長期間にわたり深めてきたブラショフ市との交流の歴史をさらに発展させるため、日本武蔵野センターの運営から、市民の派遣及び受入という形の相互交流へ再編を行う。	8,200	3,514	4,686
20	市民課	住居表示街区案内板の設置	廃止	住居表示街区案内板の当初の役割は達成されていると考えられるため、老朽化した案内板から順次更新を中止し、段階的に事業を廃止する。(住居表示に関する法律第8条により市町村に設置が義務付けられている「表示板」とは異なるものである。)	2,377	1,551	826
21	市民課	人口動態調査報告	業務改善・効率化	事業の実施方法をオンラインに見直すことで、業務効率化による職員の業務負担の軽減を図る。	0	-	-
22	市政センター 市民活動推進課 生涯学習スポーツ課	市政センター窓口における文化施設及び体育施設の使用申請受付並びに文化事業団の会員証及びチケット発行に関する事務	再編	事務開始当初と比較し、武蔵野文化事業団及び武蔵野生涯学習振興事業団が管理する施設の増加に伴い受付窓口は増加しており、市政センター窓口における左記の事務の受付件数は、ピーク時より大幅に減少している。かつ、令和4年度の両事業団のシステム改修により、チケットレスシステムの導入やインターネット受付・決済等の拡充に加え、事業団が管理する各施設の窓口において他施設(一部を除く)の申請受付も可能となり、市民の利便性向上が図られることから、市政センター窓口における文化施設及び体育施設の使用申請受付並びに武蔵野文化事業団の会員証及びチケット発行に関する事務については終了し、システムに係る費用の削減を図る。	1,928	0	1,928
23	安全対策課	AED有効活用推進事業	再編	日本救急医療財団が提供する「全国AEDマップ」により、市民にAED設置場所を周知するという目的は果たされていると考えられるため、市HPに独自の一覧表掲載をするのではなく、市民がAED設置場所について有効な情報を得られるように、「全国AEDマップ」のリンクを掲載するとともに、「全国AEDマップ」に市関連公共施設のAED設置状況についても掲載されるよう取り組む。	37	0	37
24	安全対策課	ブルーキャップ(安全パトロール隊員)による付きまとい勧誘行為指導等の実施	業務改善・効率化	客待ち・客引きに対する指導・警告等が実施できるよう活動要領を改正する。また、見直しにあたっては、より効果的なパトロール活動となるよう、路上喫煙やポイ捨てに対する注意も併せて行うことで、客待ち・客引きに対する口頭注意のきっかけを作ることができるため、マナー推進員業務の一部の兼務について検討を行う。	52,995	-	-
25	安全対策課	青色防犯パトロール隊(ホワイトイーグル)によるパトロール	業務改善・効率化	立ち寄り警戒の手法や頻度、対象施設について精査を行い、より効果的・効率的なパトロールを実施していく。	34,041	-	-
26	安全対策課	市設置(吉祥寺駅南口)の防犯カメラの閲覧対応	業務改善・効率化	防犯カメラの更新にあたってはSDカード方式へ統一し、事務の効率化を図る。画像閲覧に伴う経費・事務負担については警察署負担とする方向で調整する。	616	310	306
27	防災課	備蓄品管理	業務改善・効率化	倉庫管理については委託化することを検討する。品目や数量の見直しにあたっては、自助・共助・公助の分担による備蓄を基本とし、発災直後から必要なもので、迅速な調達が困難であると考えられるものを基本とする。	45,820	44,930	890
28	環境政策課	あき地実態調査	縮小	近年、管理状態が要指導レベルの常時あき地の件数も非常に少ないため、職員が毎年実施している実態調査を、4年に1度の外部委託とすることで、人件費の削減に努めるとともに、職員の業務負担の軽減を図る。口	0	-	-
29	環境政策課	違反広告物撤去及び落書き消去作業	その他	作業全体を外部委託とすることで、人件費の削減を図る。また、当該業務に使用していた軽自動車を車両の購入を予定していた他課へ移管し、庁用車の有効活用を図る。	4,097	0	4,097
30	ごみ総合対策課	路上禁煙・ポイ捨て禁止シート	縮小	年間の貼替回数を見直し、経費削減に努めるとともに、周知効果が薄れることのないよう、その他の周知啓発方法について検討する。	9,900	4,895	5,005
31	ごみ総合対策課	クリーンセンターにおける放射性物質測定業務	縮小	これまでクリーンセンターで実施していた放射性物質測定業務のうち、調査・報告等の義務が免除された排ガス、放流水及び空間(施設周辺)の測定を終了し、対象を焼却灰、ばいじんに縮小する見直しを行う。	2,187	713	1,474
32	下水道課	「武蔵野市の下水道」の発行	業務改善・効率化	下水道総合計画に必要な内容を盛り込むことで、事業費及び人件費の削減に努めるとともに、職員の業務負担の軽減を図る。	380	0	380

令和4年度予算案における事務事業の見直し(事業費等節減分)について

番号	主管課	事務事業名	区分	見直し内容等	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	事業費 予算 節減額 (千円)
33	緑のまち推進課	自然環境等実態調査	業務改善・ 効率化	調査結果の活用趣旨を踏まえ、長期計画及び緑の基本計画との整合を図り、調査頻度を見直すこととする。	-	-	-
34	高齢者支援課	敬老記念事業(敬老福祉の集い)	業務改善・ 効率化	友愛訪問の再開が難しい状況にあるため、案内を郵送で行うこととし、送迎バスは取りやめる。また、過去2年の中止に伴い、感染症対策として令和4年度は会場内の座席間隔を確保するため開催日数を増加して実施するなど、敬老福祉の集いに安心して参加できるよう社会状況に応じた開催内容とする見直しを行う。	6,376	-	-
35	高齢者支援課	高齢者等緊急通所介護事業	縮小	本事業については必需性や有効性に課題があること、同種の事業により代替性があることから事業費を縮小する。縮小にあたっては、削減となる事業費の一部を高齢者等緊急訪問介護事業の拡充に充てることで、利用者ニーズにあったサービス提供に努めていく。	294	42	252
36	高齢者支援課	老人クラブ助成事業	業務改善・ 効率化	適切な補助金の交付のため、収支予算書、収支決算書の書式を変更し、補助対象経費や補助金の繰越額の実態を明確にする。	15,577	-	-
37	保険年金課	国民健康保険税納税通知書印刷業務	業務改善・ 効率化	印刷業務を外委託することで、職員の負担を軽減し業務の効率化を図る。	-	-	-
38	子ども育成課	民間保育所運営費(市加算)	その他	障害児保育の受入れ促進のため、武蔵野市民間保育所運営費の支弁及び加算に関する要綱を見直し、障害児保育を行わない場合の減算項目を新たに定める。見直しにあたっては、対象施設に対して、受入れを行った際の加算について丁寧に説明を行う。	-	-	-
39	子ども育成課	公立保育園の勤怠管理	業務改善・ 効率化	従来まで紙媒体で行っていた公立保育園に勤務する職員の勤務状況の把握・報告等について、タイムレコーダーによる勤怠管理を導入することで、事務の効率化及びペーパーレス化を図る。	-	-	-
40	子ども育成課	緊急一時保育事業	その他	緊急対応が必要な福祉的要素が大きい事業であることから、公立保育園の役割の一つとして、原則、市立保育園での実施とする見直しを行う。今後のニーズの推移によっては、市立保育園を補完する役割として、子ども協会立保育園での実施等も検討する。	933	16	917
41	児童青少年課	子ども自然体験指導者講習会	その他	野外活動センターの事業に統合し、より多くの市民の方が参加しやすい日程・内容とする。	469	11	458
42	交通企画課	景観道路整備事業	縮小	既存の交通量調査で取得していた調査結果のうち、今後活用すべきデータに不足が生じないよう留意し、事業の効率化のため調査頻度の見直しを行う。	2,244	0	2,244
43	道路管理課	街路灯維持管理事業	業務改善・ 効率化	既に実施した小型街路灯及び大型街路灯のLED化による効果と、その必要性が認められることから、引き続き装飾街路灯についても順次LED化を実施する。	47,000	44,000	3,000
44	教育企画課 指導課	「学校要覧」の作成	縮小	掲載内容の見直しを行うとともに、冊子の製本及び配布を取りやめ、ペーパーレス化する。掲載内容の見直しにあたっては、重複箇所のある「武蔵野市の教育」の内容についても精査する。	40	0	40
45	指導課	セカンドスクール・プレセカンドスクール	再編	「武蔵野市長期宿泊体験活動検討委員会」での検討を踏まえ、事業の再編、活動内容の整理及び各教科の配当時数見直しを行い、小学校セカンドスクールについては1泊減とする。また、安全な事業実施のため、1台最大41名までとするバスの手配基準に見直す。	160,405	158,998	1,407
46	教育支援課	就学相談説明会	再編	いつでも誰でも情報が入手できるよう従来までの市役所での開催から市ホームページに説明動画等を掲載して情報提供を行う方法に変更する。見直しに伴う混乱が生じないよう、ホームページの内容をより充実させるとともに、必要な方に情報を届けるため、全対象世帯へのお知らせの郵送も行う。	492	163	329
47	生涯学習スポーツ課	四中温水プール開放事業	その他	夏季の個人開放については、現在今後のあり方を検討している武蔵野温水プール・武蔵野プール(屋外)との関連性も考慮し、総合的な観点から見直しを検討する。学校教育・部活動でのプール利用や団体開放については、適切に施設管理を行いながら継続する。	6,241	-	-
48	図書館	一般向け映画会事業	縮小	参加要件及び開催回数を見直しにより事業規模を縮小する。見直しにあたっては、今後の事業内容について丁寧に周知を行う。	120	-	-
49	監査委員事務局	定期監査の実施、結果の報告	業務改善・ 効率化	市民や職員へ報告書の内容がより伝わるよう記載内容の精査を行い、審査時間や次の監査の準備時間を確保することで、より効率的・効果的な監査事務の推進を図る。また、ペーパーレス化を推進するため、冊子の配布先の見直しを行う。	-	-	-

※1 令和4年度予算案に影響がないものについては、「R4年度予算額(千円)」の欄を「-」としています。

※2 令和3年度に実施のなかった事務事業については、直近の年度の予算額を「令和3年度予算額」の欄に記載しています。

小計(千円)	事業費予算節減額	37,977
事業費予算節減額 総計(千円)		37,977